

平成19年9月期 第3四半期財務・業績の概況及び平成19年9月期 連結業績予想の修正

平成19年8月6日

上場会社名 日本ジャンボー株式会社 上場取引所 JASDAQ  
 コード番号 9677 URL <http://www.Jumbo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村松 潔  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 高橋 理 TEL (0465)60-2500

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年9月期第3四半期の連結業績 (平成18年10月1日 ~ 平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月期第3四半期	19,442	0.5	3,381	48.7	3,326	50.4	1,291	27.7
18年9月期第3四半期	19,352	25.1	2,274	955.8	2,212	—	1,011	—
18年9月期	24,982	16.8	2,752	314.3	2,696	392.6	1,276	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月期第3四半期	178	14	—	—
18年9月期第3四半期	137	26	—	—
18年9月期	173	17	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年9月期第3四半期	35,682		17,132		48.0	2,359	61	
18年9月期第3四半期	37,703		16,035		41.4	2,118	83	
18年9月期	37,569		16,255		43.3	2,149	40	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	(基準日) 第3四半期末	
	円	銭
19年9月期第3四半期	—	—
18年9月期第3四半期	—	—

3. 平成19年9月期の連結業績予想 (平成18年10月1日 ~ 平成19年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	24,637	(△1.4)	3,402	(23.6)	3,498	(29.5)	1,337	(4.8)	184	41

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う  
特定子会社の異動) : 無  
[新規 社(社名 ) 除外 社(社名 )]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔注〕詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記数値と異なる場合があります。

**【定性的情報・財務諸表等】**

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期（平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に設備投資が増加し、景気は概ね緩やかな回復基調で推移いたしましたが、企業部門の好調が家計部門へ波及したとは言いがたく、個人消費は横ばいで推移いたしました。

このような状況を背景に、総合写真事業につきましては、フィルム写真消費の減少が続く状況で、デジタルプリントサービスの領域は着実に拡大しており更に加速する中で、写真市場の活性化にはデジタルビジネスの拡大が急務であり課題となっております。しかし、こうしたデジタル機器によるショット数の増加が、プリント需要の拡大につながっていないのが当業界の課題となっております。当社では、デジカメ受付端末（フォトキャッチャー）の設置によるインフラ整備の拡充による潜在している写真データの掘り起こしと、ホームプリンターよりも高品質、高技術の写真サービス展開による保存性の高い商品の提供に努めてまいりました。

温泉事業につきましては、全国的に温泉施設の乱立に伴い飽和状態となっておりますが、各施設では自宅では感じられない『感動・やすらぎ・元気・満足・癒し』といった高品質なサービスの提供と、同業他社との差別化による営業サービスの展開で、既存館におきましても好調に推移しております。

この結果、当第 3 四半期の売上高は 194 億 4 千 2 百万円（前年同期比 0.5%増）、営業利益は 33 億 8 千 1 百万円（前年同期比 48.7%増）、経常利益は 33 億 2 千 6 百万円（前年同期比 50.4%増）、四半期純利益は 12 億 9 千 1 百万円（前年同期比 27.7%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 18 億 8 千 7 百万円減少し、356 億 8 千 2 百万円となりました。これは主に現預金の減少 8 億 5 百万円、販売用不動産の売却による減少 6 億 2 千 3 百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ 27 億 6 千 4 百万円減少し、185 億 5 千万円となりました。これは主に短期及び長期借入金の有利子負債の返済による減少 13 億 6 千 8 百万円、法人税等の支払による減少 10 億 4 千 8 百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ 8 億 7 千 7 百万円増加し、171 億 3 千 2 百万円となりました。これは主に四半期純利益 12 億 9 千 1 百万円の計上と自己株式の取得 3 億 3 千万円の増加によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

第 4 四半期における総合写真事業及び温泉事業につきましては、売上高、営業利益、経常利益は順調に推移する予想ですが、当期純利益につきましては、デジタル部門の拡販の増強のため、更なるデジカメ受付端末の設置による拡充を図る施策を推進することによる設備の投資と、中間期に計上しておりました総合写真事業の減損損失と温泉事業の横浜市より賦課決定されました横浜の温泉施設の入館客に対する負担金としての地方税負担金により当期純利益で 13 億 3 千 7 百万円（前期比 4.8%）となる見込みであります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
  
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
税効果会計及び法人税等の計上基準において簡便な方法を採用しております。
  
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更  
該当事項はありません

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成18年9期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年9期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年9月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
現金及び預金	4,329,593	4,155,206	△174,387	△4.0%	4,961,210
受取手形及び売掛金	1,602,469	1,489,810	△112,659	△7.0%	1,723,729
有価証券	700,000	—	△700,000	△100.0%	364,377
たな卸資産	1,529,612	887,658	△641,954	△42.0%	1,494,572
その他	1,148,881	532,840	△616,040	△53.6%	969,338
貸倒引当金	△6,849	△3,154	3,694	△53.9%	△8,436
流動資産合計	9,303,707	7,062,360	△2,241,347	△24.1%	9,504,791
<b>II 固定資産</b>					
<b>I 有形固定資産</b>					
建物及び構築物	11,765,890	11,104,132	△661,758	△5.6%	11,491,396
機械装置及び運搬具	731,543	575,161	△156,381	△21.4%	676,079
土地	12,876,747	12,551,602	△325,145	△2.5%	12,754,387
その他	640,088	457,929	△182,158	△28.5%	561,507
有形固定資産合計	26,014,269	24,688,825	△1,325,443	△5.1%	25,483,370
<b>II 無形固定資産</b>					
その他	511,685	244,846	△266,838	△52.1%	472,617
無形固定資産合計	511,685	244,846	△266,838	△52.1%	472,617
<b>III 投資その他の資産</b>					
投資有価証券	1,521,088	3,179,701	1,658,613	109.0%	1,799,204
その他	383,885	521,273	137,388	35.8%	340,072
貸倒引当金	△35,606	△14,690	20,916	△58.7%	△30,641
投資その他資産合計	1,869,367	3,686,285	1,816,918	97.2%	2,108,635
固定資産合計	28,395,322	28,619,957	224,635	0.8%	28,064,623
<b>III 繰延資産</b>	4,208	—	△4,208	△100.0%	—
資産合計	37,703,238	35,682,318	△2,020,919	△5.4%	37,569,414

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成 18 年 9 期 第 3 四半期末)	当四半期 (平成 19 年 9 期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 9 月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
支払手形及び買掛金	719,923	695,960	△23,983	△3.3%	753,703
短期借入金	1,853,036	3,254,518	1,401,482	75.6%	3,783,876
賞与引当金	222,370	233,175	10,804	4.9%	164,894
その他	3,314,651	1,685,259	△1,629,391	△49.2%	3,044,742
流動負債合計	6,109,980	5,868,892	△241,088	△3.9%	7,747,216
<b>II 固定負債</b>					
社債	625,000	500,000	△125,000	△20.0%	562,500
長期借入金	14,753,917	12,025,207	△2,728,710	△18.5%	12,864,552
その他	178,917	156,146	△22,770	△12.7%	140,121
固定負債合計	15,557,834	12,681,353	△2,876,480	△18.5%	13,567,173
負債合計	21,667,815	18,550,246	△3,117,568	△14.4%	21,314,389
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
資本金	4,271,727	4,271,727	—	—%	4,271,727
資本剰余金	4,766,505	4,766,505	—	—%	4,797,248
利益剰余金	6,537,390	7,943,454	1,406,063	21.5%	6,768,205
自己株式	△32,388	△363,174	△330,786	—%	△32,496
株主資本合計	15,543,235	16,618,512	1,075,277	6.9%	15,804,685
<b>II 評価・換算差額等</b>					
その他有価証券					
評価差額金	75,479	△6,533	△82,012	△108.7%	△3,350
繰延ヘッジ利益	—	28,836	28,836	—%	41,921
評価・換算差額合計	75,479	22,302	△53,176	△70.5%	38,570
<b>III 少数株主持分</b>	416,707	491,256	74,548	17.9%	411,768
純資産合計	16,035,422	17,132,071	1,096,649	6.8%	16,255,024
負債、純資産合計	37,703,238	35,682,318	△2,020,919	△5.4%	37,569,414

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 千円)

科 目	前年同四半期 (平成18年9期 第3四半期末)	当四半期 (平成19年9期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成18年9月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>I 売上高</b>	19,352,426	19,442,652	90,226	0.5%	24,982,405
<b>II 売上原価</b>	12,433,369	12,007,760	△425,609	△3.4%	16,187,033
売上総利益	6,919,056	7,434,892	515,836	7.5%	8,795,372
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	4,644,728	4,053,626	△591,101	△12.7%	6,042,537
営業利益	2,274,327	3,381,265	1,106,938	48.7%	2,752,834
<b>IV 営業外収益</b>					
受取利息	12,083	43,432	31,349	711.6%	52,306
受取配当金	103,972	99,863	△4,109	△7.7%	127,417
受取手数料	44,816	61,361	16,545	36.9%	60,293
その他	109,591	63,122	△46,468	△42.4%	159,634
営業外収益合計	270,463	267,780	△2,683	△1.0%	399,651
<b>V 営業外費用</b>					
支払利息	257,947	246,550	△11,396	△4.4%	344,225
賃貸不動産減価償却費	36,360	27,861	△8,499	△23.4%	45,511
その他	37,888	47,953	10,065	26.6%	66,380
営業外費用合計	332,196	322,365	△9,830	△3.0%	456,117
経常利益	2,212,594	3,326,680	1,114,085	50.4%	2,696,368
<b>VI 特別利益</b>					
投資有価証券売却益	102,893	1,188	△101,705	△98.8%	134,076
営業補償金	—	35,000	35,000	—%	—
その他	62,890	19,110	△43,779	△69.6%	170,986
特別利益合計	165,784	55,298	△110,485	△66.6%	305,063
<b>VII 特別損失</b>					
減損損失	691,629	566,226	△125,402	△18.1%	691,541
その他	120,196	141,138	20,942	17.4%	141,480
特別損失合計	811,825	707,365	△104,459	△12.9%	833,022
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,566,553	2,674,613	1,108,059	170.7%	2,168,409
法人税、住民税及び 事業税	882,562	1,069,909	187,346	21.2%	1,255,845
法人税等調整額	△418,956	216,395	635,351	△151.7%	△422,448
少数株主利益	91,158	96,383	5,225	5.7%	58,533
四半期(当期) 純利益	1,011,788	1,291,925	280,136	27.7%	1,276,478